

◇ ご利用案内 ◇ Usage Guidance

* 営業時間

24時間365日

* サービス実施地域

原則、川越市・狭山市

* 施設送迎時間

月～日・午前8:30～午後6:00まで

* 食事ご提供時間

- 朝 食…午前 7:30～午前8:30
- 昼 食…午後12:00～午後1:00
- おやつ…午後 3:00～午後4:00
- 夕 食…午後 6:00～午後7:00

* 入浴ご利用時間

原則、午後2:00～午後4:00まで

* ご利用対象者

- 要介護1～要介護5の方
- 要支援1～要支援2の方
(要介護認定申請中の方もご利用可能)

* お申込み方法

- ご担当のケアマネジャーまたは弊社へ
ご希望の日程等ご連絡ください。

※11月以降のご予約状況について…

今夏と同じように、**年末年始の12月末**
～翌年1月中旬頃まで、ご予約が混み
合います。

* お問い合わせ先

- TEL 049-247-7311(代)

電話での受付時間

月～金・午前9:00～午後6:00まで

E-mail soudan3@houseikai-y.jp

◇ 地図 ◇ Map



◇ 交通案内 ◇ Access

電車の場合

- 西武新宿線「南大塚駅」より車で約8分
- 西武新宿線「南大塚駅北口」「新狭山駅北口」より徒歩で約20分

- JR川越線「的場駅」より車で約20分

自動車の場合

- 関越自動車道「川越I.C」より狭山市方面へ約10分 ※駐車場50台

◇ 発行・編集 ◇ Publisher

発行 社会福祉法人 芳清会

ショートステイ八瀬の里

〒350-1172

埼玉県川越市大字増形164番地

TEL 049-247-7311(代)

平成27年10月15日 発行

次回は平成27年11月15日 発行予定

発行人・編集人 佐藤 嘉昭



No. 10

ショートステイ

2015年10月号

インフォメーション

Short Stay
2015. October
Information

◇ 本号の内容 ◇ CONTENTS

- 個別レクリエーション始めました！
- レクリエーションとは…
- レクリエーションのアンケート結果

インフルエンザ2015！今年9月に早くも茅ヶ崎の小学校で学級閉鎖が起きています。何よりも‘手洗い・うがい’は予防効果があります。朝・晩と肌寒く感じる時期となりました。

季節柄、ご自愛ください…。



社会福祉法人 芳清会

個別レクリエーションを始めました

実施地域(川越市・狭山市)



ポイント

個別レクリエーションをご利用するにあたり下記の通りご案内致します。

1. 概要

施設外活動を軸に、ご利用者様やご家族様のご要望・ご相談に応えられるように個別スタイルの宿泊サービスを提供いたします。

2. 実施地域

原則、川越市・狭山市

3. 時間

ご利用期間内の10:30~15:30

4. 費用

レクリエーション費：1,000円/回

(※請求書にレクリエーション費と記載されます。ご希望の方はご入所時にご予算に応じた現金をお持ち頂くことがあります…目安：1,000円)

まずはお気軽に、ご相談ください

1. レクリエーションとは…

「recreation」という言葉は、「re=再び」「create=つくる」が合わさった「つくりなおし」(語源＝ラテン語)が転じて「再びつくる、元気回復」するという意味があります。「余暇(自由裁量時間)」を利用して、自発的に、個人または集団で行う活動や経験であり、ゆとりと楽しみの創造を目標とするととらえられています。

2. レクリエーションの活動3段階

フランスの社会学者J. デュマズディエは、レクリエーションには次の3つの段階があるとしています。

「休息」…くつろぎ、活力を取り戻す。

「気晴らし」…楽しみ、気分を変える。よい人間関係をつくりだす。

「自己開発」…何かに打ち込んでいく中から、新たな自分を見つける。新しい人間関係ができる。

3. ショートステイの実態アンケート

これまで限られた場所で一時的に日常を過ごすことでご利用者様とご家族様の在宅介護の橋渡しというイメージですが、ベースはご家族様のライフバランス(生活の調和)も図るサービスとも言われています…。他の介護サービス事業所や今般、某企業の相次ぐ介護業界へ参入など、介護保険外に着目し、より良いサービス提供ができるのか…と様々調査いたしました。

介護保険でいう『レクリエーションの意味』と社会通念上の『レクリエーションの意味』を比べれば、目的が少し違います。ご利用者様ひとりひとりのシーンや人生観、習慣、今ある家庭環境…など異なる上、それらも含めご家族様への影響もあるようです。

この『個別レクリエーション』と題しているのは、ご利用者様ひとりひとりの心身活性化を図り、また普段の日常生活へ繋ぐ手法として企画いたしました…。施設側のスケジュールや都合など様々ありますが、**主役はご利用者様です**。

当初はスケジュール(週間・月間カレンダー)を組み計画しましたが、ショートステイは毎日ご利用される方も違えば、急なご利用も想定され施設側だけの都合では意味がないと判断しました。ご利用日が合わないとできない…というのは遠慮せず使い易いものでなければいけません。そこで下記の通りご利用者様と面談したり、ご家族様に電話や面会時に伺ったり調査いたしました。ご協力ありがとうございました。結果は**利用したい…90%**でした ☺

* 利用したい…90% (32件)

* 利用しない…5% (2件)

* 分からない…5% (2件)

アンケート期間:平成27年8月1日～9月15日

